

## 『流山市伝統文化行事』

長い間には生活様式の変化で失われる伝統行事があります。流山市の無形民俗文化財に指定されて、今なお、代々継承されている文化行事があります。

### 1 鰐ヶ崎おびしゃ行事

オビシャは関東地方東部で行われる春の農村行事で、弓での的を射て、豊凶を占う歩射（ぶしゃ）の神事といわれています。毎年1月の第3日曜日に鰐ヶ崎の雷神社で祭礼が行われます。神職による祝詞奏上のあと、歩射し、トウ渡しという次の当番へ目録を渡すことが行われます。その後、赤城神社保存会が獅子舞や田吾作などの神楽を舞います。



### 2 チンガラ餅行事

三輪茂侶神社の氏子らによって1月7日以後、最初の日曜日に「チンガラ餅神事」が行われます。神職による祝詞奉上や御祓いなどの後、神職が餅を投げ、上半身裸の若い衆が「ワッショイ、ワッショイ」の掛け声をかけながら、餅を奪い合います。



### 3 大しめ縄行事

赤城神社の氏子らによって、10月の第2日曜日に「大しめ縄行事」が行われます。しめ縄とは神聖なる区域にかけ渡し、不淨を遮るのに用いる縄のことです。3本の竹を芯にしてワラをかぶせ、細い縄で巻き上げて、1本のしめ縄を作り、この3本をより合わせ、長さ約10m、重さ約500kgの大しめ縄を作ります。この大しめ縄は赤城神社の鳥居前に掲げられます。



## 『流山市民が選んだ名所10選』（2013年選定）

### 1 利根運河

オランダ人技師ムルデルの設計で江戸川と利根川を結ぶ全長約8km、水深約1.6mの運河が明治23年（1890）に開通。これにより北関東、東北の地から迅速に東京へ物資を輸送する重要な役割が果たせました。昭和16年（1941）の大洪水で大打撃を受け約50年間の航路の役目が終わりました。利根運河に関する碑は「運河水辺公園」と上新宿の金刀比羅神社内に建てられています。



現在は経済産業省の近代産業遺産に選定されています。

### 2 諏訪神社

大同2年（807）天武天皇の皇子、高市皇子の後裔が関東に下って駒木に定着し、氏神として信州の諏訪大社から額面を仮遷してお祀りしたのが始まりといわれています。江戸時代から多くの人々の崇敬を集め、信仰は広く関東一円に及んでいました。「源義家鞍掛森」が有名です。大祭は8月22日、23日に行われ、本殿、幣殿、拝殿は市指定有形文化財に指定されています。



### 3 一茶双樹記念館

俳人小林一茶が秋元双樹（流山みりん醸造元五代目秋元三左衛門）と親交を結んだゆかりの地。小林一茶の流山来訪は約50回におよび、当地で詠んだ句の一つに「刀禰川は寝ても見ゆるぞ夏木立」があります。また、記念館の南にある光明院には双樹と一茶の連句碑があります。



双樹「豆引や跡は月夜に任す也」

一茶「烟（ケム）らぬ家もうそ寒くして」

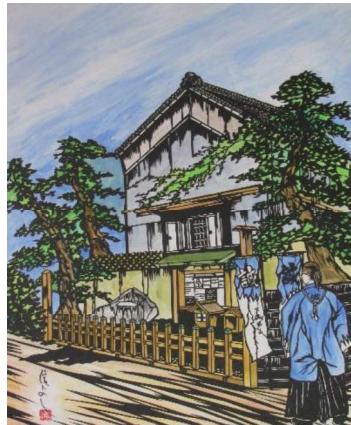
双樹は文化9年（1812）に亡くなり、一茶は双樹仏（忌句）を詠みます。

「折々のなむあみだ仏聞きしりて米をねだりしむら雀哉」

この後、一茶は信濃の柏原村に帰り文政10年（1827）65才で生涯を閉じます。

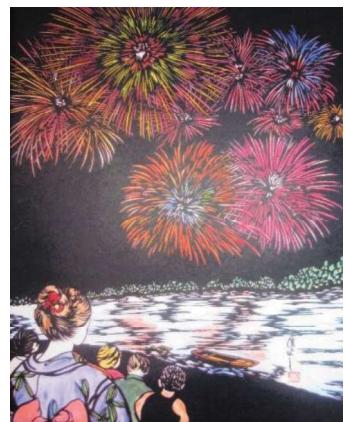
#### 4 近藤勇陣屋跡

慶応4年（1868）新選組局長・近藤勇が新政府軍に捕らえられる直前に流山に本陣を構えた場所。思井の恩田家の日記には幕府方380~390人に対し新政府軍は鳩ヶ谷方面から870~890人で進軍、包囲し、幕府方は大敗したと記録されています。毎年4月の第2日曜日に「流山新選組祭り・勇忌」が行われます。



#### 5 江戸川

江戸川は足尾山系の水流を源とし、寛永年間（1624~1644）に整備され、関宿で利根川と分かれて、流山、浦安を経て東京湾に注がれています。この川沿いは年貢米や諸国の物資を運ぶ為の中継地として、産業の発展を支え続けました。8月には川辺の涼しさを誇る、感動的な美の競演を繰り広げる花火大会があります。



#### 6 赤城神社

鎌倉時代に創建されたといわれ、「流山」の地名発祥という、ゆかりのある土地に建てられた神社。本殿は寛政元年（1789）の建築で市指定有形文化財に指定されています。

「昔、村人たちはこの神社に呼び合い、誘い合いしてお参りした」という言い伝えが「呼謝祭」（オビシャ）となり、毎年1月に「おびしゃ行事」が行われます。

大祭は毎年10月第3土曜日、日曜日で、その前に「宮薙」（ミヤナギ）という大しめ縄が鳥居の前に掲げられる「大しめ縄行事」があり、市指定無形文化財として登録されています。



## 7 流山市運動公園

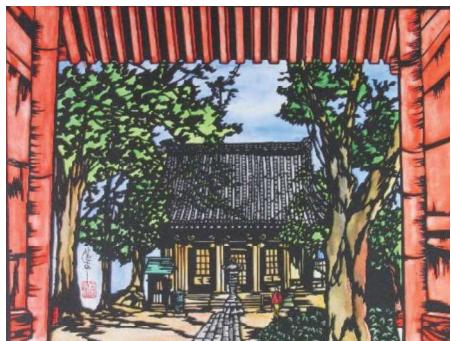
市民の憩いの場として野球場、テニスコートと総合体育館（キッコーマンアリーナ）があります。

休日は家族連れで賑わい、10月には、「流山市民まつり」が開かれ、青空市やステージショーなど多彩な行事が行われます。



## 8 東福寺

鰐ヶ崎の台地にあり、弘法大師開基と伝えられています。「守龍山」の額を掲げた朱塗りの仁王門には市指定有形文化財の阿像、吽像の金剛力士像が安置されています。明治に作られた江戸川八十八ヶ所霊場（流山市、八潮市、三郷市）の總本地という名高いお寺です。その他に、鰐ヶ崎伝説や藤原秀郷伝説、左甚五郎作の「目つぶしの鴨」、更に、市指定有形文化財の天正5年（1577）銘の二十一仏板碑などが残されています。



## 9 清瀧院

戦国時代の記録では下総国葛飾郡と武藏国埼玉郡、葛飾郡に50前後の末寺を有していたといわれる由緒正しいお寺です。入り口には市指定有形文化財の阿像、吽像が本堂には本尊不動尊（秘仏）と大日如来像が安置されています。境内には樹齢約400年といわれる「しだれ桜」（エドヒガン桜）が天を見上げるほど見事な花を咲かせます。



## 10 東深井地区公園

公園内には直径10~12m、高さ 1 ~2mの古墳が13基あり、「東深井古墳群」として保存されています。昭和30年~40年（1955~1965）に行われた発掘調査で人物、武人、埴輪、魚の骨などが発見されています。



## 『ながれやま七福神』



- 1 成顯寺（じょうけんじ） 弁財天（知恵倍増）  
東武アーバンパークライン、豊四季駅より徒歩10分
- 2 福性寺（ふくしょうじ） 麗沙門天（七難即滅）  
東武アーバンパークライン、江戸川台駅より徒歩18分
- 3 西栄寺（さいえいじ） 福禄寿（招福安泰）  
東武アーバンパークライン、初石駅より徒歩20分
- 4 流山寺（りゅうさんじ） 大黒天（商売繁盛）  
流鉄、平和台駅より徒歩10分
- 5 長流寺（ちょうりゅうじ） 恵比寿（福寿無量）  
流鉄、平和台駅より徒歩7分
- 6 春山寺（しゅんざんじ） 布袋尊（福德円満）  
TX流山セントラルパーク駅より徒歩15分
- 7 清瀧院（せいりゅういん） 寿老人（無病長寿）  
JR南柏駅からグリーンバスで名都借交差点バス停より徒歩3分